

食品ロス削減全国大会in徳島  
事例発表

# キヨーエイ版 フードバンク事業のご紹介

令和元年10月30日  
株式会社キヨーエイ





# 株式会社キョーエイ 会社概要

本社

徳島市川内町加賀須野463番地15

設立

1958年（昭和33年）7月24日

代表者

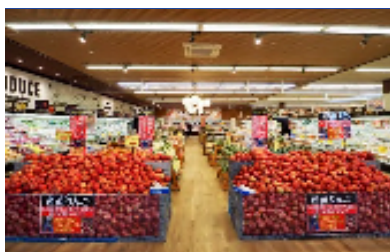
代表取締役社長 埴淵 一夫

事業内容

総合小売業

店舗数

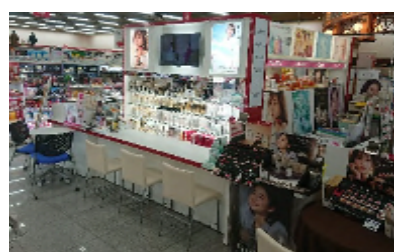
45店舗（スーパーマーケット31店舗・専門店14店舗）



スーパーマーケット



ファミリー  
ファッション



ドラッグストア



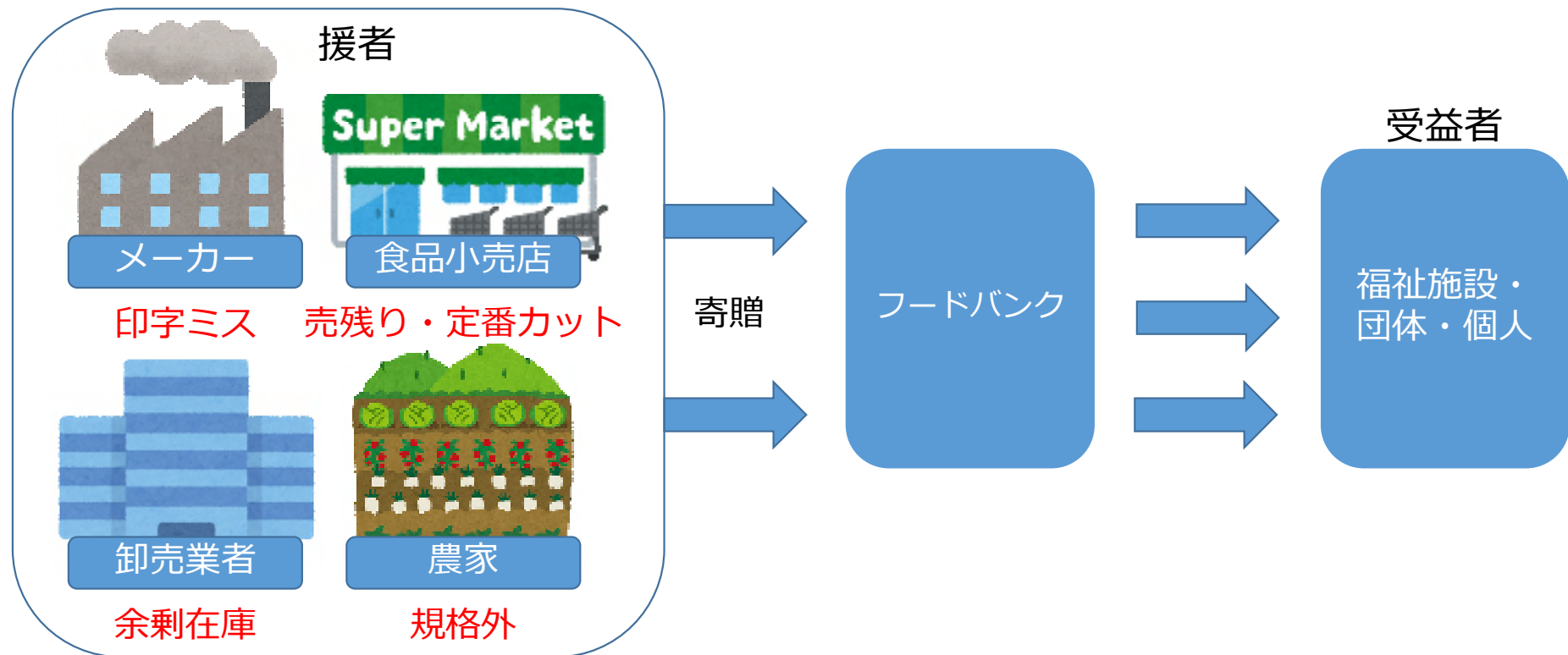
シューズショップ  
チャップリン



ダイソー（FC）

# フードバンクとは

品質には問題ないにも関わらず処分されてしまう食品等を集め、必要としている施設、困窮世帯に無償で提供する活動および団体



# フードバンクへの参加

2014年3月

特定非営利活動法人フードバンクとくしま様への提供開始

※現在も継続



月2回／金曜日  
キョーエイ本社にて受け渡し

なぜ、フードバンクに注力するのか？



# 2015年 国連サミット 「持続可能な開発のための2030アジェンダ」採択

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
世界を変えるための17の目標



※出所

国際連合広報局 我々の世界を変革する：  
持続可能な開発のための2030アジェンダ



- ・ 貧困、飢餓に終止符を打つ
- ・ 食料の損失、廃棄の削減

# 日本の食品ロスの推計結果

全体 約 6 4 3 万 t / 年間 ※1

事業系食品ロス  
約 3 5 2 万 t

家庭系食品ロス  
約 2 9 1 万 t



国連世界食糧計画による食糧援助量  
約 3 2 0 トン ※2

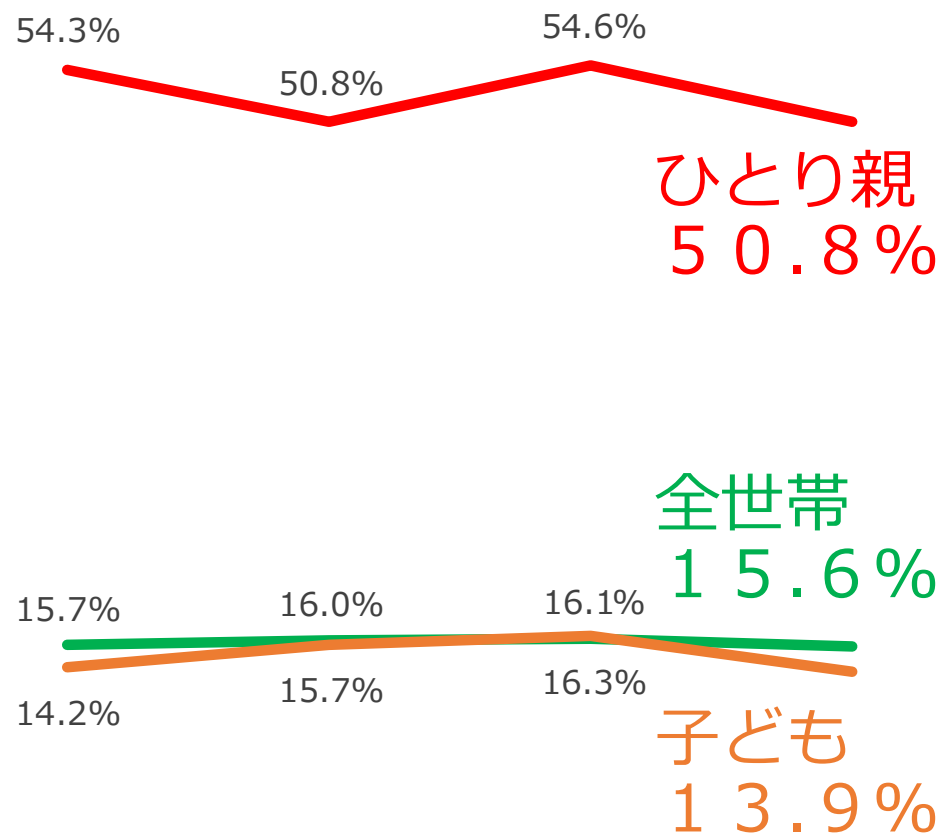
**× 2 倍**

国民一人あたり約 5 0 k g  
毎日茶碗 1 杯のご飯を廃棄相当

※1 農林水産省 食品廃棄物等の発生量 (平成 2 8 年度推計)

※2 国連世界食糧計画 (WFP) 2 0 1 5 年

# 日本の相対的貧困率の推移



全世帯の**貧困率上昇傾向**  
ひとり親世帯 **2人に1人**  
子ども **7人に1人**

相対的貧困率：平均的な所得の世帯の半分に満たない所得のレベルで生活をしなければならない者の割合

2006年 2009年 2012年 2015年

※出所：厚生労働省 世帯構造別相対的貧困率の推移をもとに筆者作成



むだに捨てられる食品がある。  
生活に困っている方々がいる。

私たちにできることはないだろうか？



キヨーエイ独自のフードバンク

はっぴいエコプラザとは？



# NPO団体との協働による資源ごみ回収



① キョーエイは回収場所と設備を無償提供



② お客様が資源ごみを持参



③ 持参のお客様にグリーン券を贈呈 (お好きな商品1品10%割引)



④ リサイクル業者による回収 収益は全てNPC団体へ

障害者の自立と循環型社会の実現を目指す

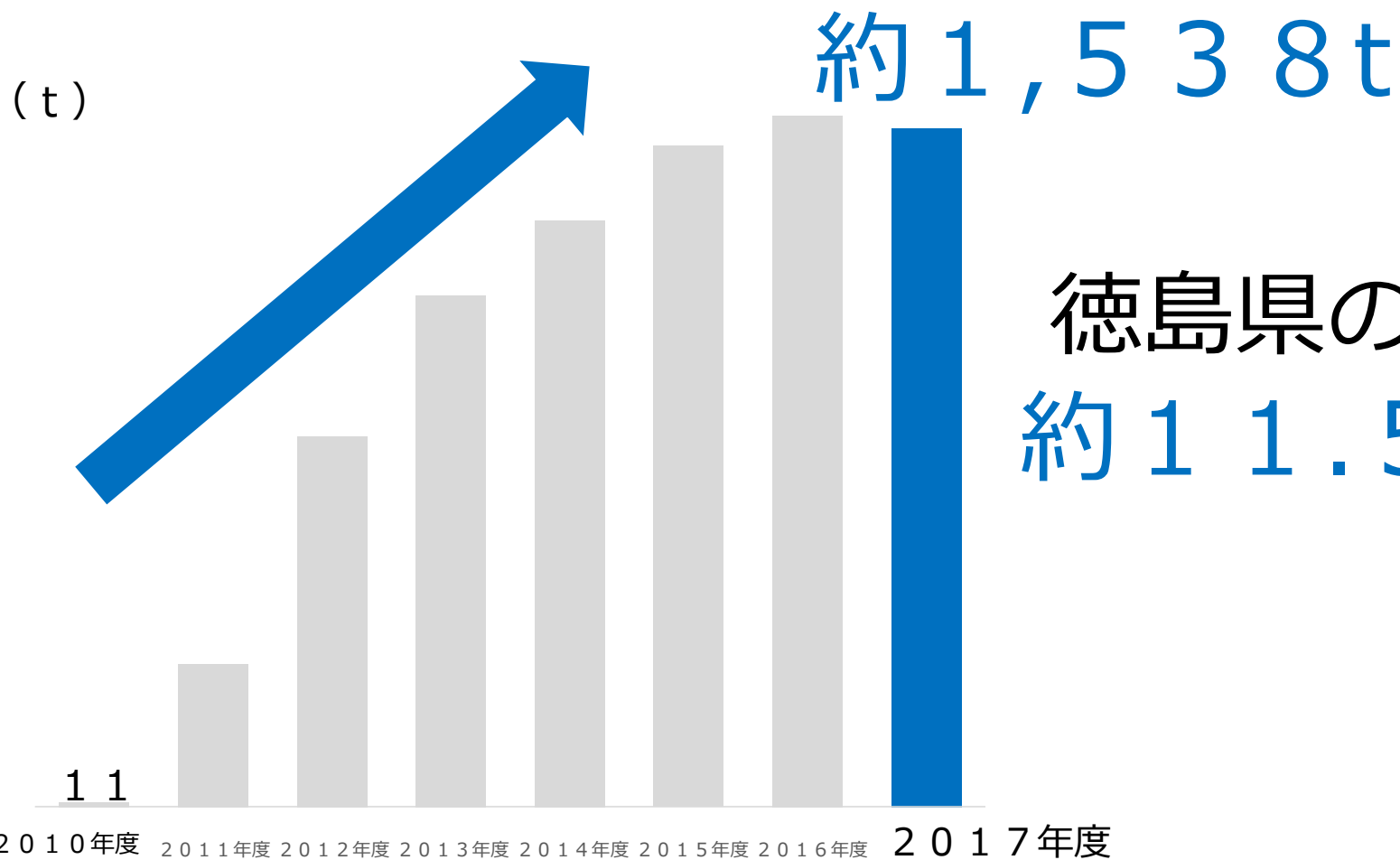
# はっぴいエコプラザ開催店舗

月	火	水	木	金	土
山城橋店	松茂店	川内店	鳴門駅前店	笠木店	福島店
昭和店	セレブ鴨島店	市場店	堀江店	北島店	石井店
小松島店	沖浜店	山川店	羽ノ浦店	藍住店	ルピア店
アピカ店	脇町ミライズ店	鳴門店	ドラッグ三加茂	中央店	
鳴門店	上中店	大谷店	住吉店	鳴門店	
	タクト店	石井店	脇町ミライズ店	国府店	
		三ツ合橋店	共進店	松茂店	
			鮎喰店	タクト店	

計 3 1 店舗 各店舗 週 1 ~ 2 回開催

NPO団体 計 2 3 団体との提携

# はっぴいエコプラザ 資源ゴミ回収実績



徳島県の資源ごみの  
約 11.5% を回収\*

※徳島県 直接資源化量との対比

# なぜ、はっぴいエコプラザなのか？

NPO団体  
計 23 団体



生活困窮者等との  
接点あり

計 31 店舗  
各店舗 週 1～2 回開催



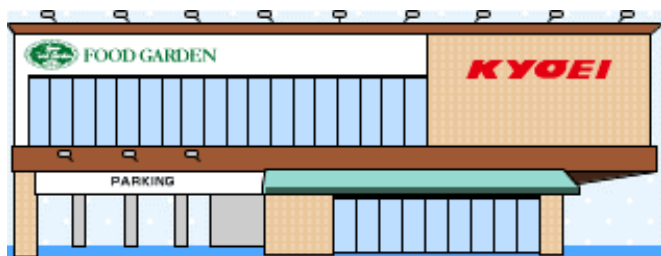
広範囲への支援が可能  
受け渡しが容易

生活困窮者に継続支援できる仕組みが  
既にほぼ構築されていた

# キョーエイ独自のフードバンク事業

週1~2回

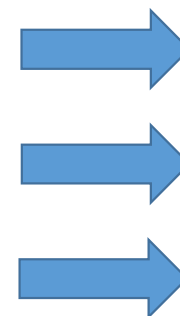
A店舗



寄贈



はっぴいエコプラザ  
(NPO団体)



福祉施設・  
団体・個人

店舗での受け渡し

運搬・提供

+

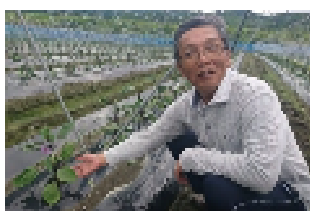
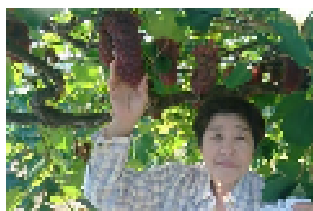
すまじとく市!  
いち

×30店舗

県内全店舗展開



すまとく市!<sup>いち</sup>とは？



# 契約生産者 約2,700名

※2019年10月現在



# いき すきとく市!

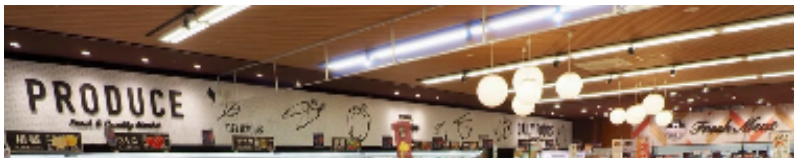
インショップ型産直市

## 生産者

少量ロットでの販売可能  
こだわりのアピールができる  
販路拡大による収入UP

## お客様

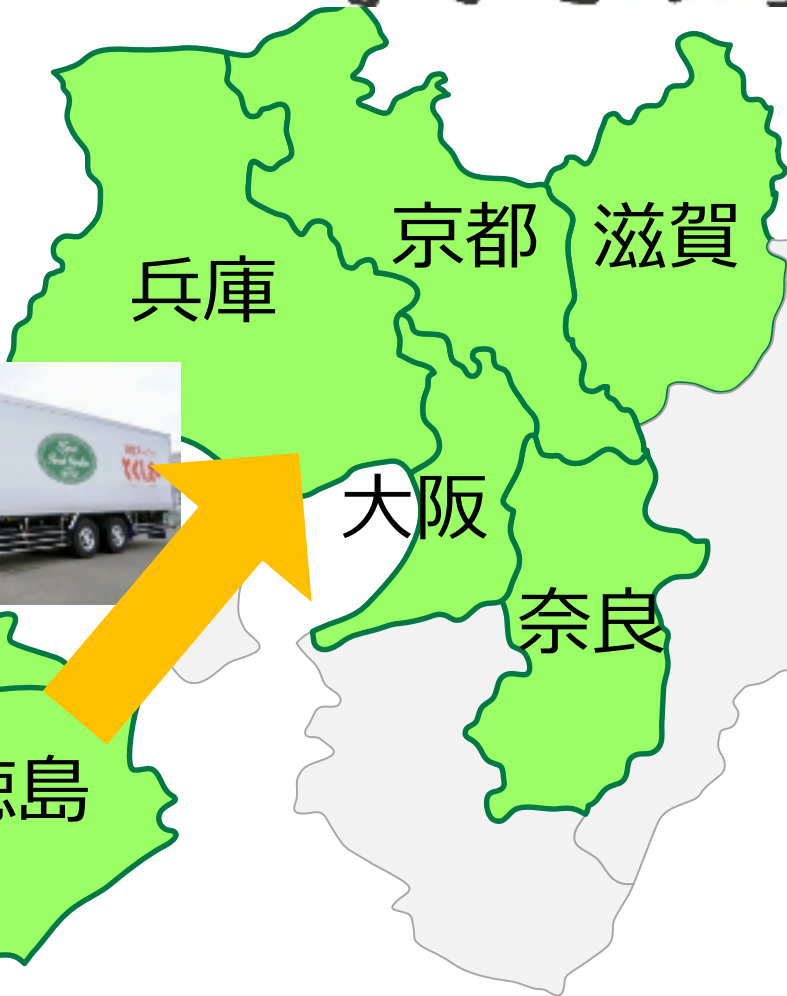
鮮度が抜群  
中間流通コストがなく低価格  
生産者の顔が見える



# 地産地消の推進



# 県外に広がる **すきとく市!**



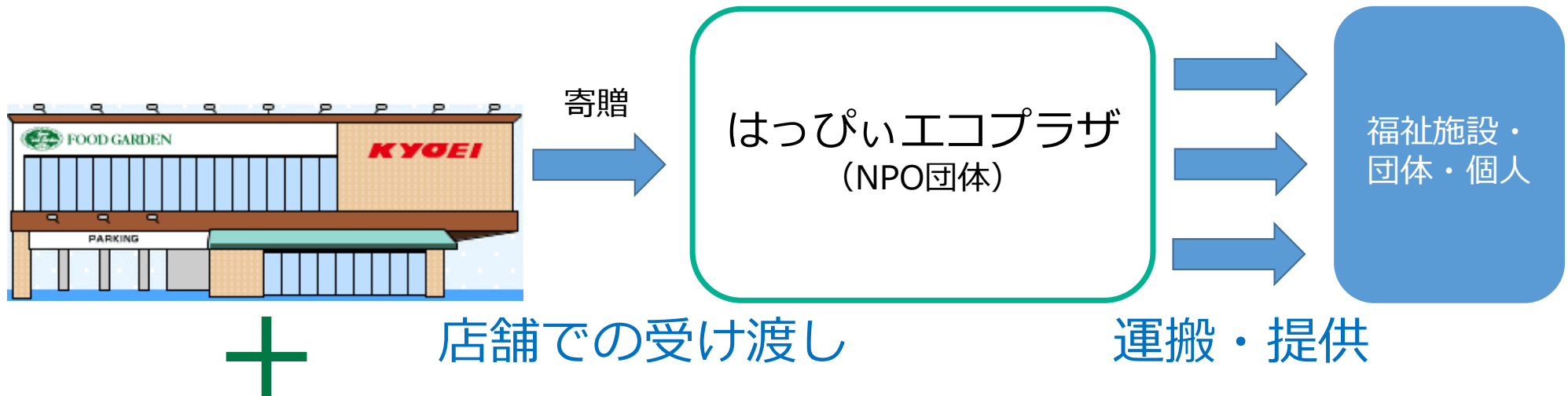
関西スーパー様	36店舗
サンプラザ様	23店舗
トップワールド様	14店舗
NISHIYAMA様	3店舗
パリヤ様	1店舗
フクヤ様	4店舗
マツヤ様	3店舗

関西エリア合計 84店舗

※2019年10月現在

地産他消の推進

# キヨーエイ独自のフードバンク事業



**すきとく市!**

販売期限の過ぎた  
鮮度のよい農産物の提供

# フードバンク提供対象商品および基準

	提供基準
加工食品	2週間未満より
菓子	1週間未満より
すきとく市	販売期限切れ/協力生産者様の商品のみ
その他	季節が終わった商品/クリスマス等
	包装破損、形状破損で販売が困難な商品
	キャンペーン期間の過ぎた商品/メーカー頒布品

生鮮、惣菜、日配品、酒類、アルコール類は対象外

# 2018年12月 キョーエイ松茂店よりスタート

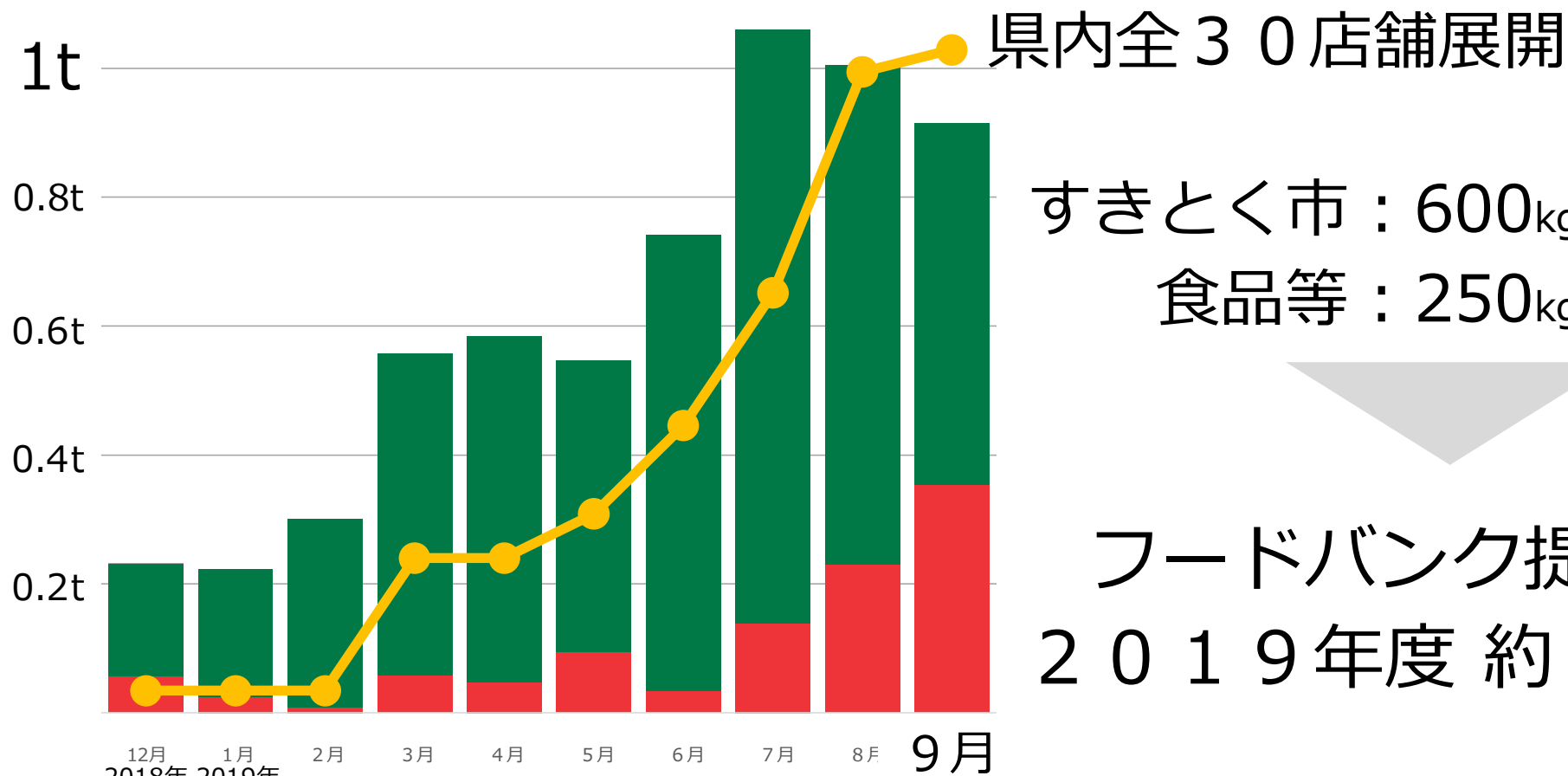


写真：NPO団体より提供

はっぴいエコプラザの開催される  
毎週火・金に食品を提供

# フードバンク実施店舗数の推移 及び重量集計実績

● 実施店舗数 ■ すきとく市重量 ■ 食品等重量



すきとく市：600kg～900kg/月

食品等：250kg～350kg/月

フードバンク提供推計  
2019年度 約11t/年



## フードバンク受益者からの声①

嫌いじゃって言うてたものも、  
食べるようになった。

どういう料理を作るか  
家族のコミュニケーションが  
増えた。

とうもろこし好きやけん  
いっぱい作ってもらえて嬉しい！

余った野菜は漬物にしたり、  
干したり、冷凍保存して  
残さず全て食べている。

子どもたちにも食品ロスの問題を  
知ってもらい考える良いきっかけになっている。

## フードバンク受益者からの声②

どうやって調理したらいいのか分からず腐らせてしまうこともある。

ある団体では  
飲食店や地域の方々に  
協力してもらいながらレシピを作成

想定以上の波及効果



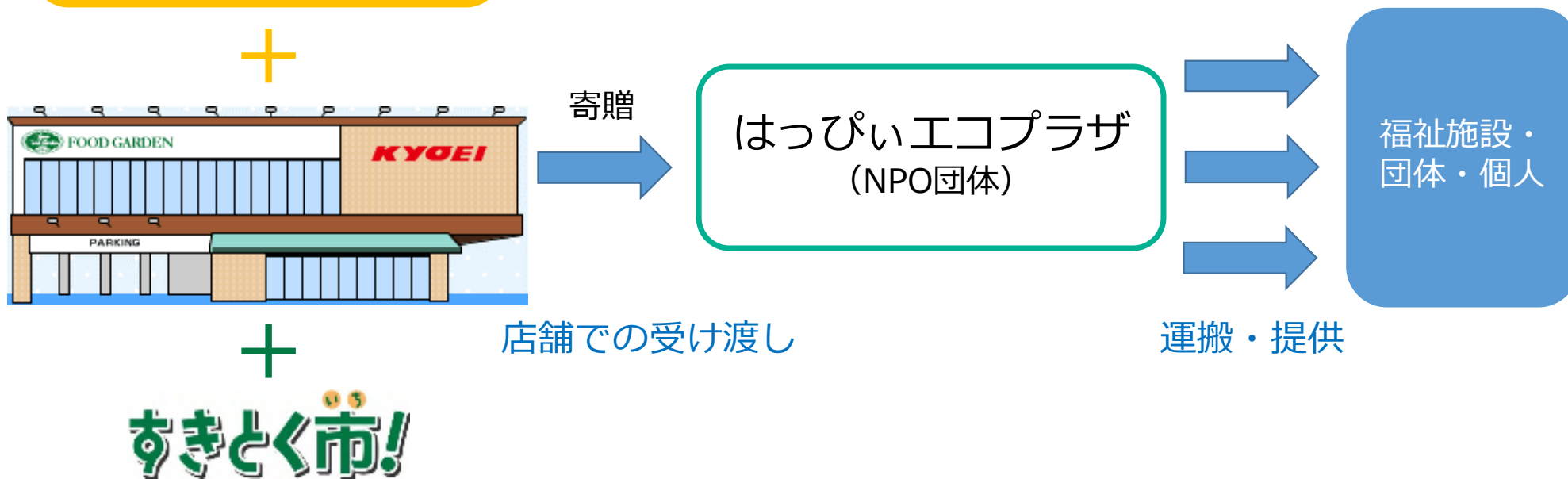
からし菜を使用した炒飯

写真：NPO団体より提供

# キョーエイ全店でのフードポスト実施 (検討中)

お客さま

ご家庭で余っている食品の提供





福

農

すきとく市!<sup>US</sup>

民

**KYOEI**

芳人生活民市



1958年8月

第1号店 中央店開店（徳島市中央通）



ご静聴ありがとうございました。